

# 廃発炎筒の梱包手順〈水ゲルパックタイプ〉



## ① 廃棄専用箱の準備

廃棄専用箱は、外箱と内箱、水ゲルパックで1セットです。

写真上：外箱 写真右：水ゲルパック  
写真下：内箱

廃棄専用箱がお手元に届きましたら、まず外箱・内箱・水ゲルパックが揃っているかご確認ください。

※水ゲルパックを取り出す際、破かない様ご注意ください。



## ② 廃棄専用箱の組立て

外箱と内箱を広げ、外箱の中に内箱をセットします。

外箱の底部はガムテープなどでしっかりと留めるようにしてください。



## ③ 廃発炎筒の収納

廃発炎筒を1マスにつき1本(計100本)収納します。

底栓(着火した時に手で持つ側)が下になるよう向きを揃えて収納してください。

※ケースがなく、火薬部分がむき出しになっている製品を発見した場合は、そのまま収納せず弊社廃発炎筒担当までご連絡ください。



## ④ 水ゲルパックの設置・梱包

水ゲルパックを廃発炎筒の上に載せます。

次に水ゲルパックを隙間なく広げます。

廃発炎筒・水ゲルパックを収納したら、しっかりとガムテープで封をします。

※輸送中の振動・衝撃などにより封が開くことのないよう、しっかりと封をしてください。



## ⑤ 廃棄管理伝票貼り付け

封をしたら、**廃棄管理伝票を収納フィルムや封筒などに入れ、箱の側面(廃棄管理伝票貼り付け欄)**に貼り付けます。

※伝票は1回の回収につき1部ご使用ください。  
1回の回収で複数箱お送り出来ます。  
回収例: 廃棄専用箱/3箱、廃棄管理伝票/1枚  
※A排出者控(青色の伝票)は必ず排出者様が保管してください。

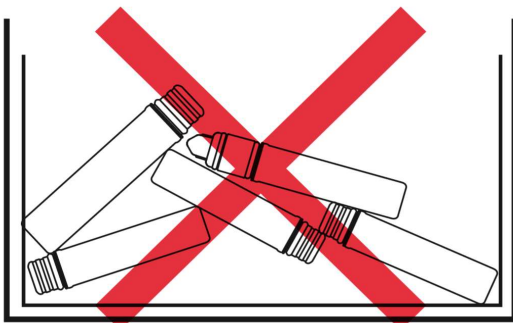


ケースが上向きではない

## 回収NGの悪い事例(1)

廃発炎筒は全てケースを上向き(持ち手部が下側)に収納します。

万一の発火時に、水ゲルパックの有効性が低下します。



内箱を使っていない

## 回収NGの悪い事例(2)

廃発炎筒の収納は必ず内箱を使用してください。

輸送時の衝撃や振動が強くなり、また、廃発炎筒同士の接触が起こり、発火の可能性が高まります。



回収対象外が含まれている

## 回収NGの悪い事例(3)

回収対象の廃発炎筒以外は梱包しないでください。

対象廃発炎筒: 日本カーリット(株)製および  
国際化工(株)製の未使用製品

<回収対象外 例>  
破損または燃焼中断した自動車用廃発炎筒  
その他の廃発炎筒(船舶用や高速道路規制用)  
LED信号灯 等